



# JBC news

since 1970

【毎月1回1日発行・1部20円】

JBCニュース  
第524号 平成27年7月1日  
昭和50年5月19日第三種郵便物認可

発行所  
公益財団法人 全日本ボウリング協会  
東京都港区芝4-4-10  
サンライズ長井ビル8F 03(3452)4501  
<http://www.jbc-bowling.or.jp/>



## World Bowling Tour MAJOR Bowling World Open

世界最強のボウラーは誰だ!?



### 世界50カ国以上が参加する ボウリング世界一決定戦

【主催】公益財団法人全日本ボウリング協会 (JBC)  
【後援】在東京参加国大使館 外務省 文部科学省  
公益財団法人日本体育協会  
公益財団法人日本オリンピック委員会  
東京都 公益財団法人東京都体育協会  
ボウリング振興議員連盟  
全日本視覚障害者ボウリング協会  
認定 NPO 法人  
スペシャルオリンピックス日本東京  
特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会  
テレビ東京

プロでもアマでも  
男女それぞれ  
優勝賞金 **1,000万円!**  
男女合計  
賞金総額 **4,840万円**

※エキシビジョンマッチ賞金含む。

※アマチュアの賞金授与については、公益財団法人全日本ボウリング協会の賞金規程に準じます。

【協力】公益社団法人日本ボウリング場協会 関東ボウリング場協会 東京ボウリング場協会  
全国ボウリング公認競技場協議会 東京ボウリング公認競技場協議会  
公益社団法人日本プロボウリング協会 日本ボウラーズ連盟 全国実業団ボウリング連盟  
ジャパンレディーズボウリングクラブ ジャパンボウリングプロモーション  
日本ボウリング商工会 品川プリンスホテルボウリングセンター 株式会社ラウンドワン

【公認】世界ボウリング連盟 ワールドボウリングツアー メジャー  
アジアボウリング連盟 アジアランキングトーナメント  
公益財団法人全日本ボウリング協会 公益社団法人日本プロボウリング協会

【主管運営】東京都ボウリング連盟

#### 〈大会スケジュール〉

2015年7月9日(木)・10日(金) 国内選手選抜大会(ラウンドワン南砂店) / 海外選手選抜大会(品川プリンスホテルボウリングセンター)  
2015年7月11日(土) 本大会予選・準決勝(ラウンドワン南砂店)  
2015年7月12日(日) 決勝戦・エキシビジョン(幕張メッセ特設レーン)

テレビ放映決定! 8月2日(日) 16:00~17:15 テレビ東京系列にて放送!! ※諸事情により変更する場合がございます。



JBCニュースは、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています

# 理事会・評議員会報告

## 第2回理事会

平成27年度第2回理事会が5月28日(木)に東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。今年度の第1回理事会は協会の会計に関する準備事項を審議するため、5月19日(火)で文書理事会として開催され、定例事項である前年度事業報告案、収支決算報告案の審議をこの日に行いました。

平成26年度の事業報告書については、事業実施内容を説明した上で原案どおり可決されました。収支決算案は、大幅な赤字決算となることを収支決算報告書の財務諸表をもとに報告し、その理由と今後の対策として赤字補てんを最優先とするため定期預金をもって対応することについて説明されました。

独立監査法人による監査報告と、協会監事による監査では、財務諸表および収支計算書について適正であるとの結果が報告されました。今年度以降、財政と事業の両面で健全な法人運営を行えるよう各理事に協力を要請し、平成26年度の収支決算案については原案どおり可決されました。

また、収支決算の承認を受けるための評議員会を招集することに決まりました。



また、収支決算の承認を受けるための評議員会を招集することに決まりました。

北川副会長長発案による「ボウリング界の未来を考えるシンポジウム」第3回の開催を6月18日(木)に控え、北川副会長から実施概要の説明を受け、原案どおり可決されました。

報告事項では、2020年東京オリンピックの正式種目採用に向けた活動の報告と今後の予定が説明されました。評議員選定委員会が5月21日(木)に開催され、関口克仁評議員が出席しました。

## 第2回評議員会

理事会同様、評議員会も今年度第2回目の今が定時評議員会に、理事会による招集を受け、6月12日(金)に東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

定足数を確認し今評議員会が成立、武部副会長があいさつしました。第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」のボウリング競技が開催される岩出市から、市長公室国体推進室の高井勝則副室長と和歌山県ボウリング連盟西田大会長が出席しました。



あいさつする武部会長

各委員会からの報告として、総務委員会より「ボウリングの夢ピンバッジ」販売についての説明と協力要請があり、競技委員会、強化委員会、指導者・審判員養成委員会、マーケティング戦略委員会、Lプロジェクト、50周年記念事業実行委員会からも報告が提示されました。

以後の会議日程については、6月12日(金)に定時評議員会を開催し、9月27日(日)には地区代表理事会を実施することが報告され、最後に現在空席となっている専務理事の選任について提案と審議が行われ、第2回理事会を閉会しました。

善会長が来会され、国体開催への協力を要請されました。新たに選任された永野評議員よりあいさつがあり、定款に則り関口克仁評議員会議長を今会議の議長とし、議長に入りました。

はじめに議事録署名人を選任し、理事会承認をうけた平成26年度の事業報告案・収支決算報告案についての審議を行いました。特に収支決算報告書について大幅赤字の理由と今後の対策を説明した上で、定款の変更についても原案どおり賛成多数により可決され、最後に協会専務理事の選任に関する提案を受け、武部副会長が可及的速やかに対処する旨を報告し、評議員会を閉会しました。

内容を報告し、監査法人および協会監事による監査結果についても報告され、出席評議員過半数の賛成により可決されました。

新任の永野評議員



新任の永野評議員

## 賛助会員・特別法人・個人会員紹介

- 〈平成27年6月1日以降登録者〉
- 〔特別個人会員〕
  - ▽青森県 幸林周逸(連盟会長)、佐々木誠二(同副会長)、古川一司(同理事)
  - ▽山本治男(同副理事長)、松原一男(同副理事長)
  - ▽栃木県 福地恒雄(連盟理事長)、藤浪護(同副理事長)
  - ▽岡山県 立花敏春(連盟副理事長)、小松大介、鈴木健仁、西中川英央
  - ▽愛媛県 戒能潤之介(連盟会長)、原俊司(同副会長)、西森安正(同理事)
  - ▽学生連合 吉岡英隆(同副理事長、連合副会長)
  - ▽長崎県 毛利友一、橋本徳善、松園孝一、井上廣、井上恵、田頭義方
  - ▽吉岡英隆(同副理事長、連合副会長)
- 次、中村尚、園田多華生、山口正彦、橋弘一、桑原敏弘、佐々木伸治、野坂一利、伊吹太陽
- 哉、松本義雄、村上和興、榎垣尚登、市川芳昭、浦えつ美、西山史浩、栗田旬子、寺本佳子、吉田康人



7月&8月

- our MAJOR Bowling World Open 東京・ラウンドワン南砂店/品川プリンスホテルボウリングセンター、千葉・幕張メッセ
- ▽7月3日(金)5日(日) 第52回東日本選手権大会 北海道
  - ▽7月3日(金)5日(日) 第52回西日本選手権大会 京都・キョーイチボウル宇治
  - ▽7月25日(土)31日(金) 第16回アジアスクール選手権大会 中国香港
  - ▽7月28日(火)30日(木) JO Cジュニアオリンピックカップ 第39回全日本高校選手権大会 神奈川・川崎グラウンドボウル
  - ▽8月1日(土)2日(日) 小学生特別指導者兼第6回全日本小学生競技大会 愛知・稲沢グラウンドボウル
  - ▽8月3日(月)4日(火) シュニアジャパン選考会(北地区) 福島・ボウルピア郡山
  - ▽8月5日(水)6日(木) シュニアジャパン選考会(東地区) 東京・東和グラウンドボウル
  - ▽8月7日(金)8日(土) シュニアジャパン選考会(中地区) 大阪・イーグルボウル
  - ▽8月23日(日)30日(日) 第2回世界シニア選手権大会 アメリカ・ラスベガス
  - ▽8月23日(日)30日(日) 第2回世界シニア選手権大会 アメリカ・ラスベガス

## 平成27年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

地区名	連盟	平成27年6月30日現在	
		登録数	公認件数
北海道地区	北海道	23	20
	青森	28	21
	岩手	24	15
	宮城	29	18
東北地区	秋田	14	18
	山形	13	22
	福島	20	1
	茨城	8	5
関東地区	栃木	12	12
	群馬	39	7
	埼玉	21	7
	千葉	11	12
北信越地区	新潟	13	11
	長野	16	13
	富山	24	20
	石川	17	12
東海地区	岐阜	17	26
	愛知	45	47
	三重	39	4
	滋賀	9	9
関西地区	京都	37	14
	大阪	54	10
	兵庫	48	14
	奈良	25	5
中国地区	鳥取	8	8
	徳島	3	1
	岡山	52	17
	広島	14	4
四国地区	香川	14	9
	愛媛	7	7
	高松	8	12
	福岡	12	6
九州・沖縄地区	福岡	10	6
	佐賀	27	34
	長門	4	1
	熊本	2	7
全日本学生連合	鹿児島	12	19
	大分	16	8
	宮崎	18	6
	沖縄	22	6
全日本学生連合	7	5	189
計	872	416	



大会「紀の国わかやま国体」のボウリング競技が開催される岩出市から、市長公室国体推進室の高井勝則副室長と和歌山県ボウリング連盟西田大会長が出席しました。

岩手市国体推進室高井副室長と和歌山県連盟西田大会長が出席しました。

平成27年度第2回総務委員会が6月11日(木)に開催され、吉岡英隆委員長と西林康憲、伊藤寛、松本秀雄各委員が出席しました。

また今後は財政再建のために特別委員会を設置し、さらなる費用削減を図ることになりました。

その他の議案として、総務委員会所管事項である協会採算の審議を行いました。

## 専門委員会レポート

平成27年度第2回総務委員会(6月11日)に開催され、吉岡英隆委員長と西林康憲、伊藤寛、松本秀雄各委員が出席しました。

また今後は財政再建のために特別委員会を設置し、さらなる費用削減を図ることになりました。

その他の議案として、総務委員会所管事項である協会採算の審議を行いました。

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

文部科学大臣杯争奪

# 第39回全日本中学ボウリング選手権大会

〈スポーツ拠点づくり推進事業〉

開催月日 2015年 7月21日(火) ▶ 7月23日(木)

会場 キョーイチボウル宇治 京都府宇治市小倉町神楽田 55-1 TEL0774-22-5524

主催：全日本中学ボウリング選手権大会実行委員会 (公益財団法人 全日本ボウリング協会 宇治市 宇治市教育委員会 一般財団法人 宇治市体育協会)

後援：文部科学省 総務省 一般財団法人 地域活性化センター 公益財団法人 日本体育協会 公益財団法人 日本オリンピック委員会 京都府 京都府教育委員会 公益財団法人 京都府体育協会 全国ボウリング公認競技場協議会 京都新聞 宇治商工会議所 公益社団法人 宇治市観光協会

協賛：ファイテン株式会社 株式会社 アメリカンボウリングサービス 株式会社 ハイ・スポーツ社 株式会社 サンブリッジ 株式会社 コバ商事 株式会社 ユーイング

協力：株式会社 松原興産 キョーイチボウル宇治 京都府高等学校体育連盟ボウリング専門部

主管：一般社団法人 京都府ボウリング連盟 宇治市ボウリング協会



障がい者ボウラーと議員が交流

ボウリング振興議員連盟(河村建夫会長)が報道各社との懇親ボウリング大会を6月24日(水)に東京・ザ・プリンスパークタワー東京ボウリングサロンで開催。議員連盟の会員議員と報道各社、関係者ら約40人が集まりました。はじめに、障がい者スポーツとしてのボウリングを紹介するため、視覚障害者ボウリングと車いすボウリングの選手によるデモンストレーションが披露されました。全日本視覚障害者ボウリング協会の青松利明会長と、5月にIBSAワールドゲームズで金メダルを獲得した森寛樹選手は、競技ルールに則りアイマスク着用の上、ガイドレール

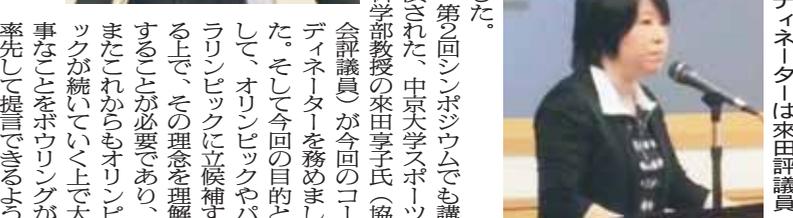
ボウリング振興議員連盟 報道各社懇親大会を開催



車いすボウリングの 中込選手

目隠しでの投球を試す 武部新議員

ボウリング界の未来を考えるシンポジウム



発案者の北川副会長が あいさつ

コーディネーターは来田評議員

ボウリングの可能性とは?

第3回ボウリング界の未来を考えるシンポジウムが6月18日(水)、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。今回は「ボウリングの可能性を考えるーオリンピック・パラリンピックに向けてー」をテーマに、オリンピック種目を目指しているボウリングが秘めた可能性について3名の有識者から意見を伺いました。

第2回シンポジウムでも講演された、中央大学スポーツ科学部教授の来田享子氏(協会評議員)が今回のコーディネーターを務めました。そして今回の目的として、オリンピックやパラリンピックに立候補する上で、その理念を理解することが必要であり、またこれからもオリンピックが続いていく上で大事なことをボウリングが率先して提言できるように

国士館大学の田原淳子教授は、「オリンピックの意義とオリンピック・ムーブメント」をテーマに、IOCが考案するオリンピックの本質を解説。「オリンピック・ファミリー」の一員となる競技団体には、オリンピックの理解、オリンピック・ムーブメントへの貢献、社会的存在としてのアスリートが期待されているとし、まさに今、ボウリング界に必要な内容の講演で

国士館大学 田原教授

同志社大学 藤田教授

産経新聞社 佐野論説委員

下地賀寿守コーチのボウリングキャラバン



2年目は 北海道からスタート 全日本ナショナルチームコーチの下地賀寿守コーチが各地を巡回する特別レッスン「ボウリングキャラバン」。好評につき2年目も全国4会場で開催されます。その第1回は6月20日(日)、北海道・厚別パークボウル(公競No.101・108)で開催されました。

集まった約50名の参加者は、開講式についでレッシュDVD「アルティメットボウリング」をベースにした講習を受けたあと、いよいよレッシュ移動。準備体操とレッシュを行い、助走と体のバランスのとおり方を中心とした基本動作について、そのポイントを丁寧に指導しました。平成27年度のボウリングキャラバンは北海道のほか、大阪、愛知、静岡でも開催されます。

東日本大震災復興支援 「とどけよう スポーツの力を東北へ!」 小学生特別指導会兼 第6回全日本小学生ボウリング競技大会 2015年8月1日(土)・2日(日) 主催:全日本小学生ボウリング競技大会実行委員会 [公益財団法人全日本ボウリング協会、愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会、稲沢市教育委員会、株式会社グランドボウル] 後援:文部科学省、総務省、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県体育協会、稲沢市、稲沢市体育協会、株式会社中日新聞社 協力:東海ボウリング場協会、愛知県ボウリング公認競技場協議会、東海地区プロボウラーズ選手会、稲沢グランドボウル 三菱電機株稲沢製作所 特別協力:日本ボウリング評議会 主管運営:愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会



# 吉川 シニアの部 渡邊 ミドルの部 入江 ヤングの部 実力者がクイーンに

## 28th ALL JAPAN LADIES BOWLING TOURNAMENT



入江 菜々美



青原 実子



渡邊 美和



第28回オールジャパンレディーストーナメントが6月5日(金)から7日(日)にかけて、埼玉・新狭山グランドボウル(公競No.111・30)で開催されました。ヤング、ミドル、シニアの3部門に分かれて女王の座を争い、ミドルの部では渡邊美和(福岡)が2連覇を達成、ヤングの部は今春ナショナルチーム入りした入江菜々美(岐阜)が、シニアの部は昨年度準優勝の吉川朋子(三重)がともに初優勝を果たし、実力者が各部門を制しました。(写真協力伊藤一明)



**開会式**  
大会の開幕を告げる開会式は6月5日(金)14時よりスター狭山市体育協会の諸口高男会長より祝辞をいただきました。大会競技規程説明・認証報告に続いて今大会の審判団を紹介し、地元埼玉県代表の浦野末瑚選手が選手宣誓し、3日間の競技に入りました。



協会森岡理事

**競技**  
1回戦は7-3を打った入江菜々美(岐阜)と1-2の大嶋有香(埼玉)がトップで

並んだ。大嶋は2回戦でも260、279とビッグゲームをマークして758とスコアを伸ばして、2位の入江に113ピンの大差をつけた。3回戦も699にまとめた大嶋は余裕のトップ通過。入江は再び700UPして、わずかなが大嶋との差を詰めた。入江と4マーク差の3位で竹川ひかる(岐阜)が続き、上位20名がセミファイナルに進出した。

朝日大学の、そしてナショナルチームの先輩後輩対決となった、竹川と入江の3位決定戦。先に連続ストライクを決めたのは竹川だったが、4フレーム目にスプリットでオープンし、折り返しの5フレーム目時点で、スベアでつないできた入江とほぼ同点に、6フレーム目からは入江がターキーを決めて突き放した。地元埼玉での大会で初優勝



ヤングの部入賞者

ト。はじめに大会委員長を務める森岡京子理事が協会武部勤会長のあいさつを代読し、狭山市体育協会の諸口高男会長より祝辞をいただきました。大会競技規程説明・認証報告に続いて今大会の審判団を紹介し、地元埼玉県代表の浦野末瑚選手が選手宣誓し、3日間の競技に入りました。

**ガイド**

オールジャパンレディーストーナメントは女性のみの大会。年齢によって3つの部門に分かれて競技を行う。

ファイナルはステップラダー方式。1位通過の選手は優勝決定戦へシードされる。まず2位の選手と3位の選手が3位決定戦の1ゲームマッチを戦い、勝者と1位の選手による優勝決定戦の1ゲームマッチで、優勝者が決定する。

この大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されています。

7面に つづく

JOCジュニアオリンピックカップ

**第39回全日本高校ボウリング選手権大会**

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ!」

**2015/7/28(火)▶30(木)**

主催 (公財)全日本ボウリング協会  
 後援 文部科学省 (公財)日本体育協会 (公財)日本オリンピック委員会 全国ボウリング公認競技場協議会  
 主管 神奈川県ボウリング連盟

川崎グランドボウル  
 〒210-0012 神奈川県川崎市川崎区宮前町11-14  
 TEL 044-244-2281 FAX 044-244-2283  
 http://www.grandbowl.jp/kawasaki/



ミドルの部入賞者

【6面からつづく】  
**ミドルの部**  
 一昨年の覇者、東しのぶ（岡山）が697をマークして1回戦のトップに立った。とはいえず位の照屋也子（沖縄）は7ピン差、以下も好スコアが続出した。東は2回戦も698をマーク、2位の照屋も1300台に乗せたが、東のリードは47ピンまで広がった。  
 3回戦で東はゲーム目こそスコアを落としたものの、しっかりと600UPさせて1位でセミファイナルへ。池谷小枝子（長野）が2位に浮上し、12ピン差で照屋と続いた。72ピンのリードを持つ東だったが、セミファイナルでも661の好シリーズで危なげなくトップシードを獲得。池谷も1ゲーム目に779を打ち出し、4位通過の渡邊美和（福岡）が677と打ち上げて入りこんだ。  
 連覇への道が近づいた渡邊が3位決定戦で池谷と対戦。このゲームは両者序盤に2つのオープンを喫する波乱から始まった。池谷は4フレーム目からターキーで取り返し、渡辺に20ピンの差をつけ、しかし後半に2度のスプリットに見舞われてしまう。渡邊もスベアに苦ししながらも、2度のダブルで逆転に成功した。  
 優勝決定戦にはこの大会の女王が顔を揃えた。2年ぶりの優勝を狙う東は、前半2度のダブルで渡邊に一歩リードした。しかし8フレーム目で痛恨のビッグ4。同じタイミングで渡邊がダブルを決めたことで一気に形勢が逆転した。10フレーム目の第1投までつなげてターキーにした渡邊がついに連覇を飾った。



シニアの部入賞者

**シニアの部**  
 1回戦のトップは688をマークした吉川朋子（三重）。2位の木村京子（東京）に33ピン差をつけたが、2回戦では528とスコアを落とし7位まで後退してしまう。代わって658と打ち上げた郡司加代子（神奈川）が首位に立ち、木村は16ピン差で郡司を追った。  
 3位につけていた上原末美（沖縄）は3回戦、スコアを伸ばせなかった郡司を追い抜き、トップに立った。郡司は2位で26ピン差、3位に小池和美（京都）が続いた。  
 その小池はセミファイナルで686の好投を見せて上原に迫った。上原も633とし、1位と2位は同点に。予選とセミファイナル、全4シリーズのローハイ差により、上原がトップシード、小池が2位通過となった。そして3位には、最後のシリーズで666をマークした吉川が入った。  
 昨年準優勝の吉川と、この大会優勝・入賞歴が豊富な小池による3位決定戦。前半は小池が2度のダブルを決めた。一方の吉川は2度のオープン。5フレーム目時点で44ピンの差がついた。ところが小池は6フレーム目でスプリット、次のフレームもスベアをマークできず勢いがストップしてしまう。吉川は7フレーム目からスタートライクを連発し、5フレーム目から始まり、第10フレーム目投目まで7連続、254のビッグゲームで初優勝を決めた。



ハイゲーム賞（左から）津澤、池谷、濱元

**津澤選手が達成**  
 第28回オールジャパンレディーストーナメントにおいて、津澤久美選手（埼玉）が大会第5号となるパーフェクトゲームを達成、協会主催大会第377号パーフェクトゲームとして認定された。  
 津澤選手には会場の新狭山グランドボウルより記念品が贈呈された。



ま最後まで連続スタートライクで逃げ切った。  
 ここまで来たら昨年のリベンジを果たしたい吉川。前半はダブル1つとオープン1つで、スベアをつなぐ上原とほぼ五角の展開だったが、3位決定戦同様、中盤からレーンをつかみ、気持ちのこもった打球でスタートライクを連発した。5フレーム目から始まり、第10フレーム目投目まで7連続、254のビッグゲームで初優勝を決めた。

<b>入江菜々美</b>	ヤングの部
使用ボール Jackal(15p)	岐阜県 18歳
公認ドライバー 佐渡島 悟 (公認No. 0241)	
<b>渡邊美和</b>	ミドルの部
使用ボール Eruption Pro Hybrid(15p3oz)	福岡県 48歳
公認ドライバー 柴田英徳 (公認No. 0395)	
<b>吉川朋子</b>	シニアの部
使用ボール Universal Gravity(15p)	三重県 62歳
公認ドライバー 馬場健司 (公認No. 1415)	
<b>津澤久美</b>	パーフェクト
使用ボール Covert Revolt(15p1oz)	埼玉県 32歳
公認ドライバー 森西義治 (公認No. 1205)	



参加者全員で記念撮影

オプションツアーは小江戸・川越へ

毎年恒例のオプションツアーは大会中日の6月6日(土)開催。今年も出場選手の半数以上が参加する人気ぶりでした。  
 2台のバスに分かれて、最初に向かったのは川越大師・喜多院。広い境内に東照宮や五百羅漢像などが点在する。徳川家康、家光ゆかりの寺院を、記念撮影のあと40分かけて観望しました。つづいて向かったのは小江戸・川越のメインストリート。蔵づくりの街なみに江戸情緒あふれる雑貨店や甘味処がならぶ女性に人気の観光地を自由散策で楽しみました。  
 再び全員集合して、ツアーのメインイベントでもある夕食会へ。地元でも有名な割烹料店、福登美では川越名物でもあるいも料理のコースをいただきました。  
 試合の合間に、ボウリング場を離れたところでボウラー同士の親睦をより深めていただきました。来年の会場は岐阜県。長良川での鵜飼鑑賞をメインにしたツアーが予定されています。

**個人的ユニフォームにベストドレッサー**  
 オールジャパンレディースのもう一つの頂点とも言えるベストドレッサー。今年も大半の選手がオリジナルのウェアでレーンに登場し、連盟やクラブのユニフォームを着る選手もポトムスやコーデイナーで工夫をこらするなど、アップリッチを華やかに彩りました。  
 選ばれた3名のウェアも個性が光りました。越智貞南選手は黒地に水色を差したシックなワンピースの古家かをり選手は念願かなっての初受賞。受賞者3名には記念のグラスが贈呈されました。



今年のベストドレッサー（左から）古家、越智、上原の各選手

第28回オールジャパンレディスボウリングトーナメント 成績表

平成27年6月5日(金)～7日(日) 埼玉・新狭山グランドボウル

参加：121名		
《ヤングの部》 準優勝 大嶋有香 (SF 2,910)	優勝 入江菜々美 (初優勝)	《ミドルの部》 準優勝 東しのぶ (SF 2,617)
第3位 竹川ひかる (SF 2,743)		第3位 池谷小枝子 (SF 2,553)
入江菜々美 (SF 2,736)		渡邊美和 (2連覇)
優勝 入江菜々美 (岐阜)	優勝 渡邊美和 (福岡)	優勝 吉川朋子 (三重)
準優勝 大嶋有香 (埼玉)	準優勝 東しのぶ (岡山)	準優勝 上原末美 (沖縄)
第3位 竹川ひかる (岐阜)	第3位 池谷小枝子 (長野)	第3位 小池和美 (京都)
第4位 山中香 (埼玉)	第4位 照屋也子 (沖縄)	第4位 内田正子 (茨城)
第5位 谷原美来 (岐阜)	第5位 熊本美穂 (東京)	第5位 大橋信子 (愛知)
第6位 森野華世 (東京)	第6位 柳川穂波 (三重)	第6位 寺村眞代 (大阪)
ハイゲーム 津澤久美 (埼玉) 300	ハイゲーム 池谷小枝子 (長野) 279	ハイゲーム 濱元小夜子 (愛知) 269

